Script B15 Japanese

サステナビリティは、もはや選択肢でもトレンドでもラベルでもない。

現在、環境規制への対応は選択肢ではなく必須となっています。

ビジネス経済においてもその重要性が増し、

近年、持続可能性に関する規制は飛躍的に拡大し、ビジネス経済においてもその重要性を増している。

環境資産市場の創出をもたらした。この市場は、環境クレジットの取引を通じて企業統治の遂行と影響の低減を支援する持続可能なプロジェクトに金融価値を付与しています。

企業は、これらの環境クレジットを購入することで、持続可能なプロジェクトを支援し、維持することができ、地球への悪影響を相殺しながら、規制順守を確保することができます。

近年、ウォーター・ポジティブの施策は、地球規模の気候状況における最も重要な課題のひとつに取り組むものとして、大きな注目を集めています。これらのクレジットは、流域の修復、地下水の涵養、湿地の保全などを通じて、生産に使用される以上の水を環境に還元するプロジェクトを評価するものです。

環境資産市場は、環境面だけでなく、経済効率、イノベーション、新たなビジネスチャンスの創出など、数多くのメリットをもたらします。

だからこそ、NTT DATA が開発したのは MeetZero: 持続可能性の実行へ。

環境市場の創出と運営を支援するこのデジタル・プラットフォームは、ブロックチェーンを活用してクレジットをトークン化し、セキュリティと信頼性を確保し、不正を防止します。

MeetZero は、新規の取り組みを登録し、クレジットを独自に検証・認証し、市場を通じてその取引を促進することで、ウォーター・ポジティブな施策やクレジットの管理と推進を可能にします。

このプラットフォームは、NTT DATA とヴェオリア社の栄えた提携の礎となっています。

この共同プロジェクトは、ヴェオリアが主導するウォーター・ポジティブ・クレジット（CAPs）ヴェオリアが主導する Act4Water 規格の下で開発された。

この基準は、節水、排水水質の改善、水辺の保全など、ポジティブな影響をもたらす行動を通じてウォーター・フットプリントの削減を認証します。

そして、スペイン初の自主的な水クレジット市場に 13,065 のウォーター・ポジティブ・クレジットを創出し、配置しました。これは、13,065,000m^3の削減されたウォーター・フットプリントに相当します。

欧州のウォーター・ポジティブ市場は 1 兆 7630 億ユーロと評価されており、今後数年間で飛躍的な成長が見込まれています。

MeetZero により、NTT DATA は今後 3 年間で推定 3500 万ユーロの事業価値に達する可能性があります。

MeetZero を通じて管理された地球へのポジティブな影響により、数十社が環境への影響を低減しながら必要な投資を抑制することに成功しました。